

徳島市防災サポーターからの声



SUPPORTER サポーター
福永 大輔 さん

避難所での健康リスク

私は現在、施設で介護福祉士として勤務をしています。

今まで防災訓練に参加する機会がなかったのですが、防災サポーターに任命いただき、初めて徳島市主催の総合防災訓練に参加しました。

避難所となる体育館は、12月でしたので、予想以上に寒かったので驚きました。

このような状況では、持病のある方、障がいをお持ちの方は、体調を崩されるリスクが非常に高いと感じました。

私自身、職業柄、健康には敏感で、訓練に参加してみて避難所で亡くなる方が多いのも頷けました。

あまり防災に興味がない方でも、一度、訓練に参加されることをお勧めいたします。

そして、避難所の防災設備、テント、

トイレなどがどのような状況であるのか把握しておくと思いいます。

実際のテントの様子を撮影しましたので、皆様のご参考になれば幸いです。



SUPPORTER サポーター
石原 誠治 さん

徳島市総合防災訓練に参加して

1月26日に昭和小学校で、総合防災訓練が開催されました。

私達、徳島市防災サポーター・メンター防災サポーターも参加し、各ブースに分かれ発電機のかけ方・照明の付け方、また、仮設テント・トイレ組み立て

方、使用方法等の指導に当たりました。

その中で仮設テント・トイレの使用方法的説明時、高齢の女性の方が仮設テントの骨部分を掴んだ時に、ぐにやりとなり倒れそうになりました。

次に、仮設トイレを使用しようとしたとき、「こんな手摺りも無いのに座れんわ」と言われました。

このご意見を聞き、西富田コミュニティ協議会では、木製の手摺りの制作、介護用すり付き簡易パイプトイレを足腰の不自由な方のために導入しました。



徳島市でも令和6年度、各避難所にすり付きのポータブルトイレを整備しました！

VOL.3

徳島市 防災サポーター通信 Tokushima City Bousai Supporter News Letter



令和6年度新規防災サポーター任命式

徳島市公式LINE 友だち募集中！

ハザードマップや防災に関するよくある質問など、様々な情報が確認できます！ぜひご登録ください！

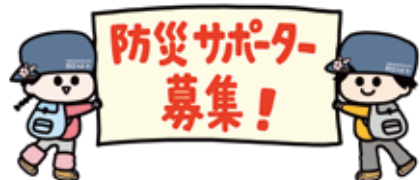


最新情報はコチラをチェック！

徳島市防災サポーター公式 Instagram
@TOKUSHIMACITY.BOUSAI-SUPPORTER



令和7年度 防災サポーター募集



大規模災害発生時の避難所運営支援など、地域の防災リーダーとしてご活躍いただく徳島市防災サポーターの登録希望者を、防災士の資格をお持ちの人を対象に募集します。すべての市民が安心・安全に暮らせる「災害に強いまちづくり」を推進するため、徳島市防災サポーターへの登録にご協力をお願いします。（現在の防災サポーター登録者数：41名）

申し込み方法

「防災サポーター登録希望」と明記し、郵送、ファクスまたはメールで下記の内容を記載して申込みください。

①住所②在勤・在学地③氏名④生年月日⑤電話番号⑥メールアドレス
⑦防災士証（カード）または認証状の写し及び⑧防災情報の発信に活用できる特技・資格⑨防災サポーターになるにあたっての意気込み

募集期間 令和7年5月1日（木）～令和7年5月30日（金）

【対象】 県内在住の防災士資格保有者
※多様性に配慮した防災対策を推進するため、性別や年齢などに関わらず幅広く募集します。

【定員】 15人 ※応募者多数の場合、審査・選考を実施。

【活動内容】 ①大規模災害発生時における避難所などでの活動
②防災訓練、研修の受講や市民に対する防災指導
③平常時におけるSNSなどを活用した防災情報の発信

徳島市防災対策課

〒770-8571 徳島県徳島市幸町2丁目5番地（本館7階） 電話：088-621-5527 ファクス：088-625-2820
メール：bousai_taisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp Instagram：tokushimacity.bousai_supporter

徳島市 防災サポーターとは

すべての市民が安全・安心に暮らせる「災害に強いまちづくり」を推進するため、大規模災害発生時の避難所運営支援など、地域の防災リーダーとしてご活躍いただく、防災士の資格をお持ちの方のうち徳島市が任命させていただいた方々です。



活動内容

① 大規模災害発生時における避難所等での活動

→大規模な地震及び津波が発生した際の津波緊急避難場所への誘導、避難所の開設準備、避難所開設後の避難者の受け入れや問い合わせへの対応等を指揮するリーダー及び相談役を担います。

② 防災訓練、研修の受講や市民に対する防災指導

→徳島市主催の訓練や研修への参加による災害対応力の向上を図り、市民参加型の訓練において、市民の皆さまへの参加の呼びかけや、徳島市職員と一緒に指導する立場として参加します。

③ 平常時におけるSNSなどを活用した防災情報の発信

→Instagramでの広報や広報誌の発行のほか、各個人SNS等での防災イベント、訓練の周知等の情報発信を行います。



防災サポーター参加研修・訓練報告

1. 防災サポーター任命式・市民防災研修会 令和6年7月27日(土)



この日は、防災サポーター任命式を実施、新たに15人の新しい防災サポーターを任命しました。

その後、徳島大学大学院講師の金井純子様を講師にお招きし、「能登半島地震より学ぶ大規模災害への備えと地域防災力の強化」と題し、講演を行っていただきました。



ここがポイント！

能登半島地震を振り返って、重要なのは、地域防災力の強化です。
以下のとおり、自助と共助を意識することが大切です。

【自助】

一人一人が「自分の生命は自らが守る」という自覚を高める。

- 避難計画を立てておく、食料やトイレを備蓄しておき、避難生活の長期化に備える など

【自助】

「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を醸成する。

- 地域においても防災訓練を開催するなど

また、市民防災研修会では、キッズスペースをご用意し、親子の方々でも参加いただきやすいようにしておりますので、ぜひ親子連れでご参加ください！

2. 子育てガイドブック「さんぽ」意見交換会 令和6年9月26日(木)



この日は、子育てガイドブック「さんぽ」に、防災特集を掲載するという事で、防災サポーターの皆様にお集まりいただき、掲載案について意見を交換しました。



掲載内容を一部ご紹介！

各家庭で備蓄を用意する際には、各家庭にあったオーダーメイドな備蓄が大切です。

お子さんがいらっしゃるご家庭では、ミルクやおむつであったり、避難所での生活に備え、おもちゃやぬいぐるみを準備しておくことも効果的です！右記のチェックシートも参考にしながら、ご家庭にあった備蓄をしましょう！



3. 徳島市民総合防災訓練 令和6年12月8日(日) 国府小学校 / 令和7年1月26日(日) 昭和小学校



この訓練では、実際に大規模な地震が発生したと想定し、指定避難所である小学校の体育館にて避難所運営を模擬的に
行う「避難所運営訓練」を行ったほか、グラウンドでは防災知識の普及啓発を目的とした、消火訓練や給水訓練、防災関連企業による展示等を実施しました。

防災サポーターも本訓練に参加し、避難所の受付・誘導や、避難所に備蓄されている資機材の操作説明などを、地域住民の方と協力しながら実施しました。



ここがポイント！

今年度の防災訓練では、国府地区では、国府中学校の生徒の皆様、昭和地区では、富田中学校の生徒の皆様にもご協力いただきました。

防災活動においては、若い世代の方々の参加が重要です！入場無料、どなたでも参加できます。

次回開催時には徳島市ホームページや、広報とくしまなどで周知しますので、ぜひご家族やご友人といっしょにご来場ください！

4. 防災サポーター研修会 令和7年3月20日(木)



この日は、防災サポーターの皆様にお集まりいただきました。徳島市が令和6年度に実施した事業及び令和7年度に実施する事業のご紹介をした後、「座談会」形式で、さまざまなテーマについて、意見を出し合いました。



座談会で出たアイデアを一部ご紹介！

防災サポーターの皆様がおすすめする備蓄食料について、アイデアを募りましたところ、以下のような食品が挙がりました。

・グミ・ゼリー・フルーツの缶詰 など→ 共通点は、「甘くて、水分のあるモノ」でした！

災害時に体を動かす際に、エネルギーとして糖分が重要である点、また、水分補給を兼ね備えるとして、このような食品がピックアップされました！

また、長期保存ができる商品を備蓄するといった考え方のほか、「ローリングストック」という考え方があります。これは、普段食べているような食品を少し多めに買って置き、賞味期限が近づいてきたら、普段通り食べ、食べた分を買い足すといったものです。

上記の食料についても、ローリングストックでの備蓄に加えてみませんか？皆様には、「1週間程度」の食料の備蓄を推奨しております。備蓄食料を揃える際には、ぜひ参考にしてください！